

京都市域の犯罪情勢について

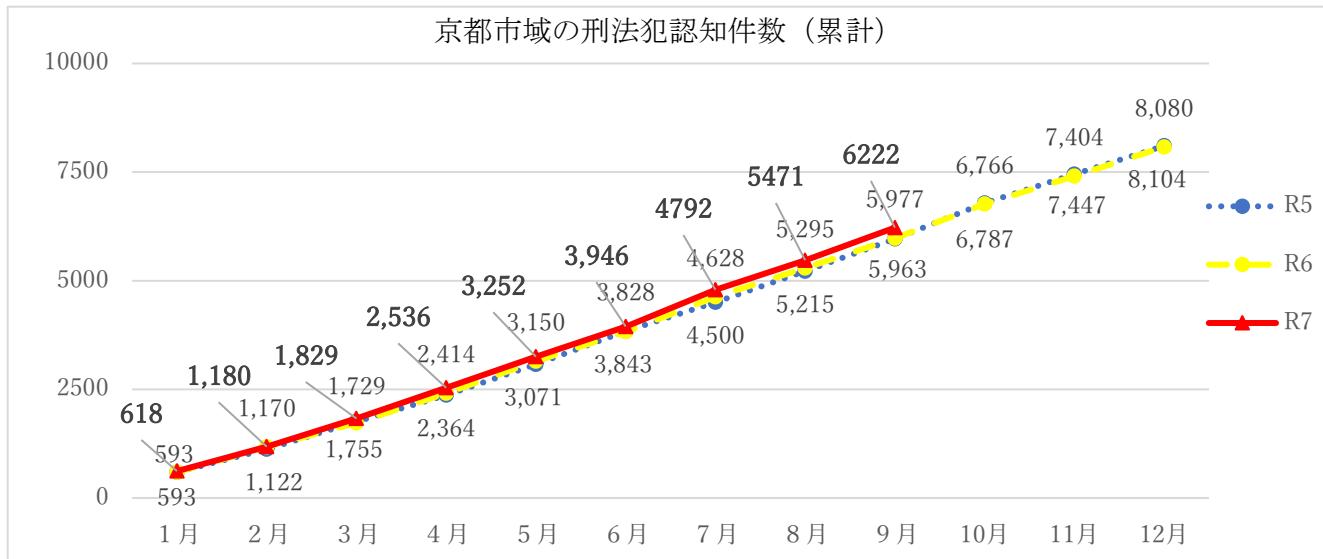
1 概要

刑法犯認知件数は、令和5年が8,104件、令和6年が8,080件と24件（-0.3%）減少している。例年発生件数の多い自転車盗被害については令和5年が2,358件、令和6年が2,246件と112件（-4.7%）減少している。どちらも減少はしているものの、警刑法犯認知件数については、ほぼ横ばいの状態であると言える。

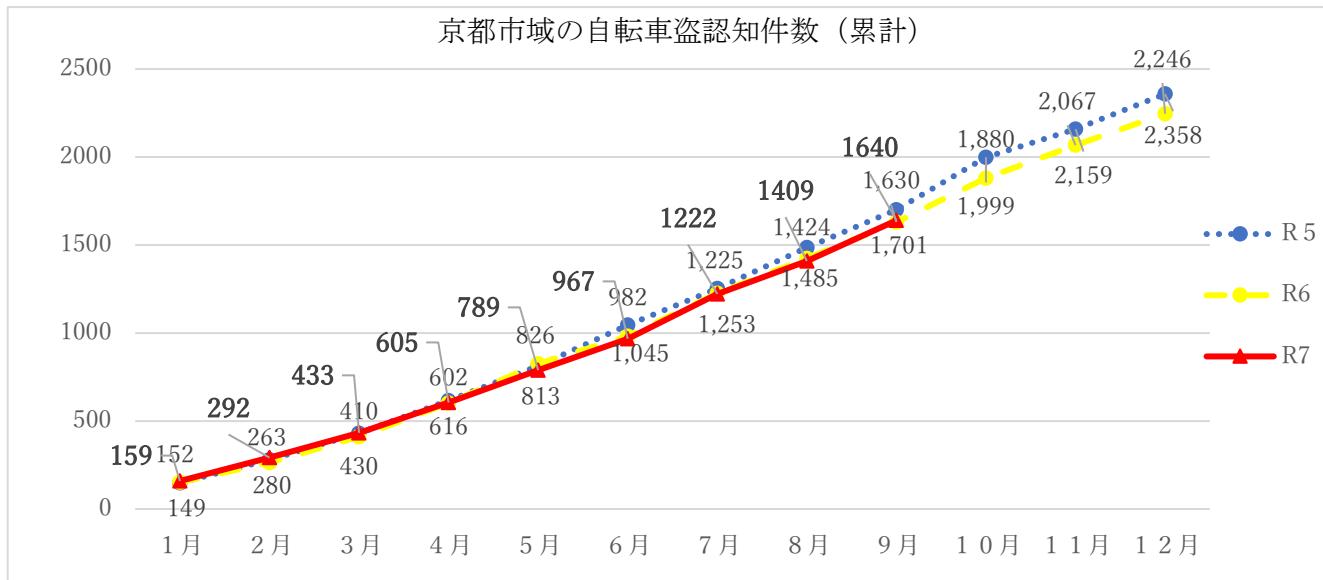
性犯3罪種（不同意性交等・不同意わいせつ・公然わいせつ）については増加傾向である。令和5年133件に対し、令和6年170件と37件増（27.8%）と増加している。

また、特殊詐欺については被害件数令和5年106件、令和6年124件と18件増加し、被害額についても257百万円増の761百万円と大幅に増加している。令和7年9月時点で、昨年の被害額を大きく上回り1,295百万円の被害が出ている。

（1）刑法犯認知件数の推移

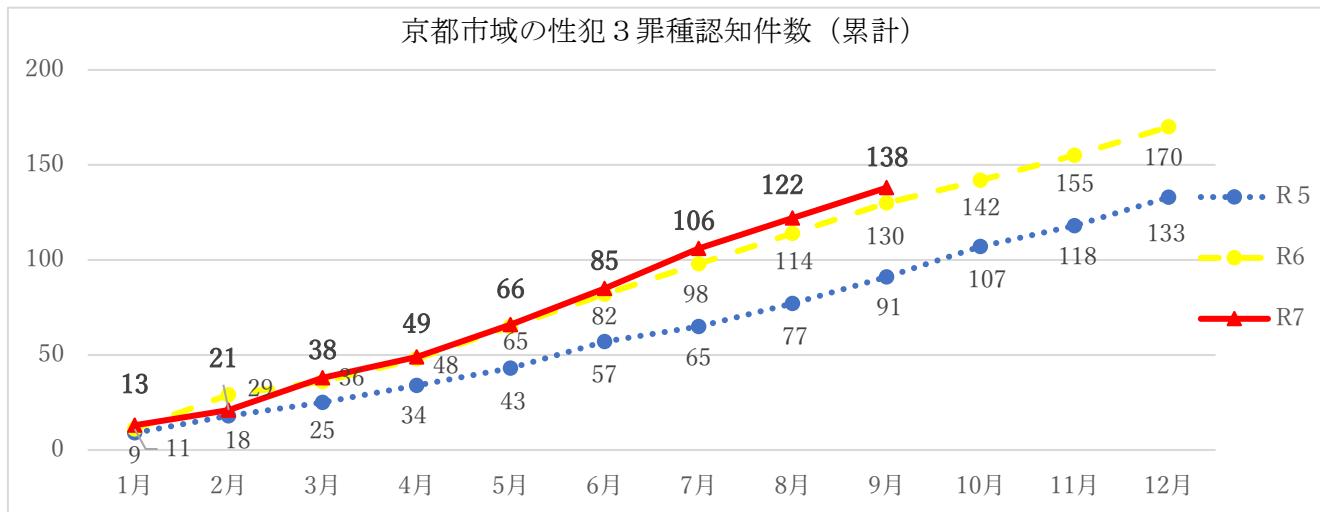


（2）自転車盗認知件数の推移



（※統計数値は、京都府警察提供）

(3) 性犯3罪種認知件数の推移



2 特殊詐欺

特殊詐欺事件は、近年被害の多いキャッシングカード詐欺が依然として多い。また、オレオレ詐欺が件数、被害金額どちらも急増している。

○特殊詐欺種類別認知件数	令和6年12月末		令和5年12月末	
	認知件数	被害金額	認知件数	被害金額
件数合計	124	761,350,124	106	503,768,306
オレオレ詐欺	44	604,659,869	17	70,440,000
預貯金詐欺	13	12,084,000	23	37,053,000
架空料金請求詐欺	17	78,856,129	19	247,041,600
還付金詐欺	5	9,648,346	12	9,154,706
融資保証金詐欺	1	300,000	1	70,000
金融商品詐欺	1	6,070,780	2	94,550,000
ギャンブル詐欺	1	3,500,000	0	0
交際あっせん詐欺	0	0	1	80,000
キャッシングカード詐欺	41	45,231,000	31	45,379,000
その他の特殊詐欺	1	1,000,000	0	0

令和6年9月末時点

87件

5億9千万円以上

令和7年9月末時点

136件

12億9千万円以上

(※統計数値は、京都府警察提供)

